

みらい通信

市民派・チームみらい
古川明美

事務所 鷺沼三ツ池町 2-1-5
電話 090-7953-5670
FAX 058-377-3751



旧庁舎最後の議会 新庁舎移転に伴い、立派な議場ともお別れです。議員全員で閉場式を行いました。そして今9月議会中に森前市長がお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。私は独身時代、当時県会議員であった森前市長のもとで9年間働いていました。長きに渡り議員としての大きな背中を間近で学ばせていただきました。心から感謝申し上げます。新庁舎が完成していく中、森前市長の訃報を聞き ひとつの時代が終わっていく寂しさを感じました。

森前市長は、現在の特別支援学校高等部が、公園の一画、町の中心にあることで、障がいのある方と共に生きるまちとしての市のイメージを描き、そのストーリーを熱く語り、当時 現在の特別支援学校高等部は全国的に注目され、多くの視察があったと聞いています。

そして現在は 小中高一貫の大きな総合型の特別支援学校建設が決まり、今ある場所を離れることになりました。建物や町並みは そのまちの記憶ですが 時代と共に 次々と風景が変わっていきます。

かつて日本一を目指すとっていた各務原市の特別支援教育が「後退」することなく「前進」することを願い、今後も丁寧に議論を重ねる場を作っていくことを強く要望し、最終日会派を代表し討論を致しました。



決算審議 会派を代表し本会議で質疑しました！

★イオンモール各務原にある移住定住総合窓口運営事業「かかみがはらオープンクラス」年間900万円ほどの経費に対し、相談件数は年間平均116人。4年間 1年の半数以上の日が相談者が来ない計算となります。また移住実績は 4年間で53世帯。1年で平均13件の移住実績です。



市の魅力発信として目に見えない効果もあったとは思いますが実績に対して費用がかかり過ぎていると考えます。

★産後ケア事業の利用状況、検証。

年間 約1100人が生まれている状況の中、8名の方が産後ケア事業を利用。特定妊婦101名のうち産後ケア事業利用者0人。産後の死因の一位は自殺。コロナ禍により更に増加の報道。事業への期待は大きく、今後の更なる周知、工夫の必要性を確認。



<一般質問> 7名の議員が登場！



特別支援学校建設に向けて！

若年層へのワクチン接種案内と新型コロナウイルス

これまでの市民説明会等では、市民の皆さんから貴重な意見が多数ありました。

例えば・・・全く農業を使わない学校給食の提案。

オーガニック給食は、まさに各務原らしさとなります。

今後は、こうした宿題を考えるソフト面の組織が必要です。

●特別支援学級のことも含め「特別支援教育」について集中し考える専門の課の設置と、開校後も引き続き関われる世代の組織体制について質問。

★答弁：専門の課の設置予定はない。座談会を専門的部会と捉え更に拡充。そこでの議事録は今後開示するよう検討。

※座談会 特別支援教育に携わる先生方との意見交流会。

●病弱の障がいについては、学校と病院との距離が近い方が安心との声がある。通学圏内に県内唯一の病弱対象のコアスクールがありますが、県立の学校を広域的に活用する選択はあるのか。当初は軽度の病弱と聞いていましたが、最重度の児童生徒も対応する予定で整備していくのか。(それによって施設整備、人員配置が変わるため確認)

★答弁：障がいの種類、程度に関わらず、ニーズに答えられるよう医療的ケアの体制整備、人員配置に取り組みます。

●地域住民の声に多くある、周辺道路への影響や安全面の対策は？

★答弁：今後地域の皆様と話し合いを予定しています。

話し合いの結果は市民説明会を開催し報告します。

子宮頸がんワクチン、新型コロナワクチン接種後の若年層の副反応被害の割合を受けて、意見を申し上げ質問しました。

・4月 中学1～高校1 子宮頸がんワクチンリーフレット配布。

・8月 12歳～15歳 新型コロナワクチン接種券を送付。

新型コロナワクチン接種後の被害報告(厚生労働省)は過去のワクチン接種被害を大きく上回る数字です。

自治体は予防接種法に基づき、接種が受けられるよう努めなければなりません。



しかし、予防接種法の付帯決議には、接種の判断に必要な情報を迅速かつ的確に公表するとともに、接種するかしないかは国民自らの意思に委ねられるものである。国は、この周知を自治体に課しています。

●副反応被害は因果関係が認められない場合が多いです。だからこそ接種主体である自治体が、市民が適切に判断ができるよう丁寧な情報を、これでもかと示し、自治体として最大限情報提供する努力をするべきと考えますが、どう伝えたのか。

★答弁：これまでの添付分、国のホームページのQRコード等。

市の情報の補足として、個人ブログで情報提供していますのでご確認下さい。



●そもそも指定感染症2類は妥当なのか？ウイルスとは？免疫とは？国や県の指示にただ従うのではなく、主権者である市民を巻き込み、オール各務原で学ぶ機会を作ってみませんかと提案しましたが、必要ないと答弁には残念に思いました。